

ワクチン接種を忘れずに!

新型コロナウイルスによる感染ニュースが連日報道されており、皆さんも3密を避けたり、マスクをしたりと、注意をしながらの日々をお過ごしだと思います。

他国では、集団免疫(集団の大部分の人が免疫を持つようになると、感染の確立が減り、免疫を持っていない人を保護することができるという免疫)を期待した策をとったところ、死亡率がとて高くなってしまいう事態が起こっています。

@免疫を作るには?

さて、この免疫を作るためには、2つ方法があります。1つは、そのウイルスに感染すること。もう一つは、ワクチンを接種することです。

ウイルスに感染した場合、後遺症もなく治ることができれば一番いいのですが、場合によっては、後遺症が残ったり、最悪の場合死亡してしまいます。

ワクチン接種ですが、新型コロナウイルスのワクチンは、6月30日に国内での治験(限られた人に同意を得た上で使用して、効果や安全性を検証する臨床試験)が始まりました。これから、本当に効果があるのか? ひどい副作用はないのか? 効果が出てもそれが長続きするのか? 値段は安くできるのか? など試験、検討されます。早く出来るといいですね。

@子どもの命を守るために

現在すでにワクチンとして接種できる医薬品も、今回の新型コロナウイルスと同様に、過去にはそのウイルスで人類が苦しめられていました。しかし、当時の人達がワクチンを待ち望み、大変な研究、試験を重ねたことによって、現在の安全性・有効性が認められた努力と汗と涙の結晶の医薬品としてこの世に存在します。

小さいお子さんには、定期的いろんな種類のワクチンを接種するように指導されていると思います。それは、今後かかってしまうであろう病気で苦しむことを防ぐ、とても大事な大切な手段なのです。

コロナに感染するのが怖くて小児科に行けない、と思っている人もいられるかもしれません。しかし、ワクチンを接種しないことの方が、先々もっと辛いことになるかもしれません。まずは、小児科に電話をしてすいている時間をたずね、お子さんのワクチン接種をすませましょう。

